

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-244790

(43)Date of publication of application : 08.09.2000

(51)Int.Cl. H04N 5/225  
G03B 17/02  
G03B 19/02

(21)Application number : 11-044308

(71)Applicant : FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing : 23.02.1999

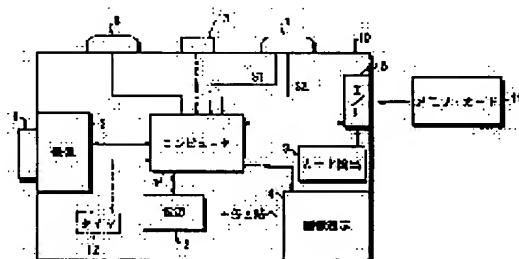
(72)Inventor : YAHAGI KOICHI

## (54) DIGITAL STILL CAMERA AND OPERATION CONTROL METHOD THEREFOR

### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a digital still camera of an easy operation.

SOLUTION: This digital still camera 10 is provided with a photographing switch 7 and an erasing switch 8. When a memory card 11 is mounted to a card I/F 5, it is detected that the card 11 is mounted to the card I/F 5 by a card detection circuit 9, a power source is turned on and image data are successively read from the card 11 and displayed frame by frame on an image display device 4. A photographed image is displayed on the image display device 4 when the photographing switch 7 is pressed to a first stage and photographed image data are recorded in the card 11 when it is pressed to a second stage. When the erasing switch 8 is pressed, the image data representing the image displayed on the image display device 4 are eliminated from the card 11.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-244790

(P2000-244790A)

(43) 公開日 平成12年9月8日(2000.9.8)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード <sup>*</sup> (参考)
H 0 4 N 5/225		H 0 4 N 5/225	F 2 H 0 5 4
G 0 3 B 17/02		G 0 3 B 17/02	A 2 H 1 0 0
19/02		19/02	5 C 0 2 2

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 8 頁)

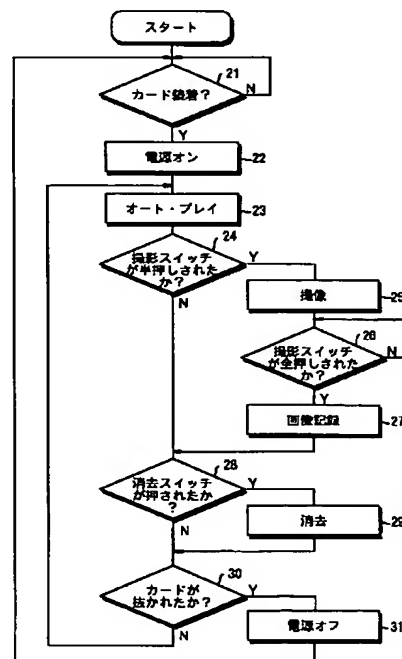
(21) 出願番号	特願平11-44308	(71) 出願人	000005201 富士写真フイルム株式会社 神奈川県南足柄市中沼210番地
(22) 出願日	平成11年2月23日(1999.2.23)	(72) 発明者	矢作 宏一 埼玉県朝霞市泉水三丁目11番46号 富士写真フイルム株式会社内
		(74) 代理人	100080322 弁理士 牛久 健司 (外1名)
		Fターム(参考)	2H054 AA01 BB11 2H100 DD09 DD16 5C022 AA13 AB40 AC01 AC12 AC32 AC41

(54) 【発明の名称】 デジタル・スチル・カメラおよびその動作制御方法

(57) 【要約】

【目的】 操作の簡便なデジタル・スチル・カメラを提供する。

【構成】 デジタル・スチル・カメラ10は、撮影スイッチ7および消去スイッチ8を含む。メモリ・カード11をカードI/F5に装着すると、カード検出回路9によってカードI/F5にカード11が装着されたことが検出され、電源がオンされるとともにカード11から順次画像データが読出され1駒ずつ画像表示装置4に表示される。撮影スイッチ7を1段階まで押し下げると画像表示装置4には撮像画像が表示され、2段階まで押し下げると撮像画像データがカード11に記録される。消去スイッチ8を押し下げると画像表示装置4に表示されている画像を表す画像データがカード11から消去される。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 2段階に押し下げ可能な撮影スイッチ、電源オンにตอบสนองして、記録媒体に記録されている画像データによって表される画像の再生を開始する再生モードとする再生モード制御手段、上記撮影スイッチの第1段階の押し下げにตอบสนองして、上記再生モードから、撮像手段によって被写体を撮像する撮像モードに移行するモード変更制御手段、および上記撮影スイッチの第2段階の押し下げにตอบสนองして、上記撮像手段から出力される被写体像を表す画像データを上記記録媒体に記録する記録制御手段、を備えたデジタル・スチル・カメラ。

【請求項2】 上記記録制御手段による記録媒体への画像データの記録後に、上記撮像モードから上記再生モードに移行する手段をさらに備えた、請求項1に記載のデジタル・スチル・カメラ。

【請求項3】 上記記録媒体が着脱自在であり、上記記録媒体の装着および離脱を検知する装着／離脱検知手段、および上記記録媒体の装着検知にตอบสนองして電源をオンし、上記記録媒体の離脱検知にตอบสนองして電源をオフする電源オン／オフ制御手段をさらに備えた、請求項1または2に記載のデジタル・スチル・カメラ。

【請求項4】 消去スイッチ、および上記再生モード中の上記消去スイッチの押し下げにตอบสนองして、再生中の画像データを上記記録媒体から消去する消去制御手段をさらに備えた、請求項1から3のいずれか一項に記載のデジタル・スチル・カメラ。

【請求項5】 上記消去スイッチの一度目の押し下げにตอบสนองして再生中の画像データを消去することを報知する消去報知手段をさらに備え、上記消去制御手段が、上記消去スイッチの一度目の押し下げから一定時間内の上記消去スイッチの二度目の押し下げにตอบสนองして、再生中の画像データを上記記録媒体から消去するものである、請求項4に記載のデジタル・スチル・カメラ。

【請求項6】 電源オンにตอบสนองして電源オン状態の経過時間の計測を開始し、上記撮影スイッチの押し下げによってリセットされる計測手段、および上記計測手段によって計測された電源オン状態の経過時間が所定の時間を超えた場合にデジタル・スチル・カメラの電源をオフする電源オフ制御手段をさらに備えた、請求項1から5のいずれか一項に記載のデジタル・スチル・カメラ。

【請求項7】 2段階に押し下げ可能な撮影スイッチを備えたデジタル・スチル・カメラの動作制御方法であって、電源オンにตอบสนองして、記録媒体に記録されている画像データによって表される画像の再生を開始する再生モードとし、上記撮影スイッチの第1段階の押し下げにตอบสนองして、上記再生モードから、撮像手段によって被写体を撮像する撮像モードに移行し、上記撮影スイッチの第2段階の押し下げにตอบสนองして、上記撮像手段から出力される被写体像を表す画像データを上記記録媒体に記録する、デジタル・スチル・カメラの動作制御方法。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【技術分野】この発明は、デジタル・スチル・カメラおよびその動作制御方法に関する。

【0002】

【背景】デジタル・スチル・カメラは、撮像によって得られた被写体像を表す画像データをメモリ・カードに記録する。メモリ・カードに記録された画像データの再生や消去等の種々の操作を行うことができる。

【0003】このため、デジタル・スチル・カメラには電源のオン／オフ、撮影、再生、消去等の指示を入力するための種々のスイッチ、ボタン、ダイヤル等（以下、スイッチ類という）が設けられている。一般に、デジタル・スチル・カメラは覚えなければならない操作が多く、操作に習熟していない場合には使いこなすのが難しい。またスイッチ類はカメラの外観にも影響を与えるので、多数のスイッチ類がカメラのデザインを損なわせる場合もある。

【0004】

【発明の開示】この発明は、操作の簡便なデジタル・スチル・カメラおよびその動作制御方法を提供するものである。

【0005】この発明によるデジタル・スチル・カメラは、2段階に押し下げ可能な撮影スイッチ、電源オンにตอบสนองして、記録媒体に記録されている画像データによって表される画像の再生を開始する再生モードとする再生モード制御手段、上記撮影スイッチの第1段階の押し下げにตอบสนองして、上記再生モードから、撮像手段によって被写体を撮像する撮像モードに移行するモード変更制御手段、および上記撮影スイッチの第2段階の押し下げにตอบสนองして、上記撮像手段から出力される被写体像を表す画像データを上記記録媒体に記録する記録制御手段を備えたものである。

【0006】この発明によるデジタル・スチル・カメラの動作制御方法は、2段階に押し下げ可能な撮影スイッチを備えたデジタル・スチル・カメラの動作制御方法であって、電源オンにตอบสนองして、記録媒体に記録されている画像データによって表される画像の再生を開始する再生モードとし、上記撮影スイッチの第1段階の押し下げにตอบสนองして、上記再生モードから、撮像手段によって被写体を撮像する撮像モードに移行し、上記撮影スイッチの第2段階の押し下げにตอบสนองして、上記撮像手段から出力される被写体像を表す画像データを上記記録媒体に記録するものである。

【0007】ここで電源オンとは、電源の供給によってデジタル・スチル・カメラを使用可能な状態にすることを意味する。すなわち、電源オンされることによって、デジタル・スチル・カメラは所定の機能（画像データの再生、被写体の撮像等）を使用することができる状態になる。

【0008】この発明によると、デジタル・スチル・カメラの機能の一つである記録媒体に記録されている画像データによって表される画像の再生が、電源のオンに  
10 応答して開始される。画像の再生のための再生スイッチを別途設ける必要がないので、デジタル・スチル・カメラに設けられるスイッチ類を少なくすることができる。

【0009】好ましくは、上記記録制御手段による記録媒体への画像データの記録後に、上記撮像モードから上記再生モードに移行する手段がさらに備えられる。被写  
10 体像を表す画像データが記録媒体に記録されると、デジタル・スチル・カメラは撮像モードから再び再生モードに移行する。記録媒体に記録されている画像データによって表される画像の再生が再開される。

【0010】一実施態様では、上記記録媒体が着脱自在であり、上記記録媒体の装着および離脱を検知する装着  
20 /離脱検知手段、および上記記録媒体の装着検知にตอบสนองして電源をオンし、上記記録媒体の離脱検知にตอบสนองして電源をオフする電源オン/オフ制御手段がさらに備えられる。電源をオン/オフするためのスイッチ類を別途設ける必要がないので、デジタル・スチル・カメラに設けられるスイッチ類を少なくし、デジタル・スチル・カメラの操作を簡便なものにすることができる。

【0011】他の実施態様では、消去スイッチ、および上記再生モード中の上記消去スイッチの押し下げに  
30 応答して、再生中の画像データを上記記録媒体から消去する消去制御手段がさらに備えられる。再生中の画像から消去すべき画像を選ぶことができるので、消去する画像の選択に用いるスイッチ類を別途設ける必要がなく、任意の画像データを記録媒体から消去することができる。

【0012】好ましくは、上記消去スイッチの一度目の押し下げに  
30 応答して再生中の画像データを消去することを報知する消去報知手段がさらに備えられ、上記消去制御手段は、上記消去スイッチの一度目の押し下げから一定時間内の上記消去スイッチの二度目の押し下げにตอบสนองして、再生中の画像データを上記記録媒体から消去する。画像データを記録媒体から誤って消去することを未然に防止することができる。

【0013】さらに好ましくは、電源オンにตอบสนองして電源  
40 オン状態の経過時間の計測を開始し、上記撮影スイッチの押し下げによってリセットされる計測手段、および上記計測手段によって計測された電源オン状態の経過時間が所定の時間を越えた場合にデジタル・スチル・カメラの電源をオフする電源オフ制御手段がさらに備えられる。何らの操作を行うことなく所定の時間が経過すると電源が自動的にオフされるので、不必要な電源の消費を少なくすることができる。

【0014】

【実施例】図1はデジタル・スチル・カメラの電氣的構成を示すブロック図を示している。

【0015】デジタル・スチル・カメラ10は、コンピュータ1を含む。コンピュータ1はデジタル・スチル・カメラ10の全体の動作を統括的に制御する。コンピュータ1には電源回路2、撮像回路3、画像表示装置4およびカードI/F5が接続されている。カードI/F5にはカード検出回路9が接続されている。

【0016】カードI/F5にはメモリ・カード11を装着することができる。カードI/F5に装着されたメモリ・カード11には、デジタル・スチル・カメラ10によって撮像された被写体像を表す画像データを記録することができる。またデジタル・スチル・カメラ10はメモリ・カード11に記録されている画像データを読み出して、画像を画像表示装置4の表示画面に再生することができる。

【0017】電源回路2は電源（乾電池、蓄電池、充電池等）を含んでいる。後述するように、カードI/F5にメモリ・カード11が装着されることによってデジタル・スチル・カメラ10の電源がオンされる。電源がオンされると、電源回路2からデジタル・スチル・カメラ10の各回路に電源が供給される。

【0018】また、電源回路2は、デジタル・スチル・カメラの電源がオフされていても、常に微小な電源をコンピュータ1およびカード検出回路9に供給している。このため、コンピュータ1およびカード検出回路9はデジタル・スチル・カメラ10の電源がオフされていても、常に動作可能な状態（スタンバイ状態）にある。スタンバイ状態のデジタル・スチル・カメラ10は、カード検出回路9によってメモリ・カード11がカードI/F5に装着されたことを検出することができ、コンピュータ1はカード検出回路9からの検出信号を受け付けることができる。もちろん、デジタル・スチル・カメラ10にサブ・バッテリーを設けておき、サブ・バッテリーからの電源の供給によってコンピュータ1およびカード検出回路9を動作させてもよい。この場合には、電源オフの状態において必ずしも電源回路2から電源を供給する必要はない。

【0019】撮像回路3はCDD（Charge Coupled Device: 図示略）を含み、レンズ6を通してCCDの受光面上に結像する被写体像を撮像し、被写体像を表す画像データを出力する。出力された画像データはコンピュータ1、カードI/F5を経てメモリ・カード11に与えられる。メモリ・カード11に被写体像を表す画像データが記録される。

【0020】デジタル・スチル・カメラ10は再生モードと撮像モードとを持つ。再生モードではメモリ・カード11に記録された画像データによって表される画像（再生画像）が画像表示装置4の表示画面に表示される。撮像モードでは撮像回路3から出力された画像データによって表される画像（撮像画像）が画像表示装置4の表示画面に表示される。

【0021】デジタル・スチル・カメラ10はまた撮影スイッチ7および消去スイッチ8を備えている。

【0022】撮影スイッチ7は2段階に押し下げることができるスイッチである。後述するように、デジタル・スチル・カメラ10は電源がオンされると、何らの操作を行うことなく再生モードとなる。撮影スイッチ7を1段階目まで押し下げる（半押し）と、再生モードから撮像モードに切り換わる。撮影スイッチ7をさらに2段階目まで押し下げる（全押し）と、被写体像を表す画像データがメモリ・カード11に記録され、撮像モードから再び再生モードに戻る。

【0023】消去スイッチ8はメモリ・カード11に記録されている画像データの消去に用いるスイッチである。

【0024】図2は図1に示すデジタル・スチル・カメラの動作態様を示すフローチャートを示している。以下、デジタル・スチル・カメラ10の電源オン、再生、撮影、消去および電源オフのそれぞれの動作について詳細に説明する。

#### 【0025】(1)電源オン

デジタル・スチル・カメラ10は上述のように、電源がオフされている状態においてスタンバイ状態にある。カードI/F5にメモリ・カード11が装着されると、カード検出回路9によってメモリ・カード11がカードI/F5に装着されたことが検知される（ステップ21でYES）。メモリ・カード11の装着を示す検出信号がカード検出回路9から出力され、カードI/F5を介してコンピュータ1に与えられる。もちろん、検出信号はカード検出回路9から直接にコンピュータ1に与えるようにしてもよい。

【0026】検出信号の入力に応答して、コンピュータ1から電源回路2にデジタル・スチル・カメラ10の電源をオンするための制御信号が送られる。電源回路2からデジタル・スチル・カメラ10を構成する各回路に電源が供給され、デジタル・スチル・カメラ10の電源がオンされる（ステップ22）。デジタル・スチル・カメラ10はスタンバイ状態から電源オン状態に移る。

#### 【0027】(2)再生

デジタル・スチル・カメラ10が電源オン状態になると、デジタル・スチル・カメラ10は再生モードに入る。再生モードでは、コンピュータ1がカードI/F5に装着されたメモリ・カード11をアクセスし、メモリ・カード11に記録されている画像データを読み出して画像表示装置4の表示画面に表示する（ステップ23）。メモリ・カード11に記録されている画像データによって表される画像（駒）が、最後に記録された駒から前に遡るようにして、1駒づつ順番に一定の時間間隔（たとえば、3秒間隔）をあけて連続的に表示される（オート・ブレイ）。先頭の駒（最初に記録された駒）まで表示されると、再び最後の駒が表示画面に表示される。オート・ブレイでは、このようにメモリ・カード11に記録されてい

る画像データによって表される画像（駒）の表示が繰返される。もちろん、メモリ・カード11に画像データが記録されていない場合には、画像表示装置4の表示画面には何も表示されない。

#### 【0028】(3)撮影

撮影スイッチ7が1段階目まで押し下げられると（ステップ24でYES）、1段階目まで押し下げられたことを示す信号S1がコンピュータ1に与えられ、デジタル・スチル・カメラ10は再生モードから撮像モードに移行する。すなわち、コンピュータ1から撮像回路3に撮像を開始させるための制御信号が送られて撮像回路3による被写体の撮像が開始され（ステップ25）、画像表示装置4の表示画面に、たとえば1/60秒の周期で撮像された被写体像がムービー表示される。コンピュータ1はメモリ・カード11に記録された画像データの読出および再生（オート・ブレイ）を停止する。

【0029】撮影スイッチ7が2段階目まで押されると（ステップ26でYES）、2段階目まで押し下げられたことを示す信号S2がコンピュータ1に与えられる。すると、被写体像を表す一駒分の映像信号がCCDから出力され、これにホワイト・バランス調整、 $\gamma$ （ガンマ）補正、アナログ/デジタル変換などが施されて撮像回路3から出力される。被写体像を表すデジタル画像データは、コンピュータ3およびカードI/F5を経て、メモリ・カード11に記録される（ステップ27）。

【0030】画像データのメモリ・カード11への記録が終わると、撮像回路3による被写体の撮像が終了する。デジタル・スチル・カメラ10は撮像モードから再生モードに移行し、オート・ブレイが再開される（ステップ27でNO、ステップ29でNO、ステップ23）。

【0031】撮影スイッチ7を1段階目まで押し下げ、そこで撮影スイッチ7の押し下げを止めた（撮影スイッチ7から手を離れた）場合には、被写体像を表す画像データのメモリ・カード11への記録は行われず、撮像回路3による被写体の撮像が終了し、オート・ブレイが再開されるであろう。

#### 【0032】(4)消去

再生モード中に消去スイッチ8を押すと、消去ボタン8の押下げられたことを示す信号がコンピュータ1に輸入する。コンピュータ1はメモリ・カード11をアクセスし、画像表示装置4の表示画面に表示されている画像を表す画像データをメモリ・カード11から消去する（ステップ28でYES、ステップ29）。画像表示装置4の表示画面には、消去された画像データの次（前）の駒の画像が表示される（ステップ23）。

#### 【0033】(5)電源オフ

デジタル・スチル・カメラ10の電源のオフは、カードI/F5に装着されたメモリ・カード11をカードI/F5から取外す（カードI/F5から抜き出す）ことによって実行される。メモリ・カード11をカードI/F5か

10

20

30

40

50

ら取外すと、カード検出回路9はカードI/F5からメモリ・カード11が取外されたことを検知する。カード検出回路9からメモリ・カード11が取外されたことを示す信号が出力され、カードI/F5を介してコンピュータ1に与えられる。コンピュータ1から電源回路2に電源オフを指示する制御信号が与えられる。電源回路2は各回路への電源の供給を停止する。デジタル・スチル・カメラ10は電源オン状態からスタンバイ状態に移る(ステップ30でYES、ステップ31)。

【0034】メモリ・カード11に記録された画像データを消去する場合(ステップ28でYES、ステップ29)には、画像データを消去するに先だて、ユーザ(デジタル・スチル・カメラ10の操作者)に対し、画像データを消去することの意思の確認を行ってもよい。

【0035】図3は画像データを消去する場合にユーザの意思の確認を行う動作を含むデジタル・スチル・カメラの動作態様を示すフローチャートである。図2に示すフローチャートとは、ステップ32、ステップ28Aおよびステップ24Aが加えられている点異なる。図4は画像表示装置4の表示画面に表示される被写体像の一例を示すものである。

【0036】消去スイッチ8が押下げられると、オート・ブレイが停止し、消去スイッチ8が押下げられたときに画像表示装置4の表示画面に表示されていた画像が、そのまま継続して画像表示装置4に表示されるとともに、表示画面に表示されている画像に重畳するように、ユーザの意思を確認するための文字が表示される(図4参照)(画像表示装置4に表示される文字を表す文字データは、コンピュータ1内のメモリ(図1において図示略)に格納されている)。

【0037】画像データを消去する場合には、一定時間内にもう一度消去スイッチ8を押す(「OK:消去スイッチ」、ステップ28AでYES)。すると、画像表示装置4に表示されている画像を表す画像データがメモリ・カード11から消去される(ステップ29)。画像データの消去をやめる場合には、撮影スイッチ7を半押しする(「NO:撮影スイッチ」、ステップ24AでYES)。画像データの消去は行われない。二度目の消去スイッチ8の押し下げの後、または撮影スイッチ7の半押しの後、オート・ブレイが再開される(ステップ23)。一度目の消去スイッチ8の押し下げの後、消去スイッチ8または撮影スイッチ7が押し下げられることなく一定の時間が経過した場合には、画像データの消去は行われることなくオート・ブレイが再開されよう。

【0038】何らの操作もデジタル・スチル・カメラ10に対して行われることなく一定時間が経過した場合には、デジタル・スチル・カメラ10の電源を自動的にオフするようにしてもよい。

【0039】図5はデジタル・スチル・カメラの電源を自動的にオフさせる動作を含むデジタル・スチル・

カメラの動作態様を示すものである。図2に示すフローチャートとは、ステップ33が加えられている点異なる。

【0040】デジタル・スチル・カメラ10にタイマ12(図1において1点鎖線で示す)が設けられる。カードI/F5にメモリ・カード11が装着されデジタル・スチル・カメラ10の電源がオンされると(ステップ21でYES、ステップ22)、タイマ12によってメモリ・カード11の装着(電源オン)からの経過時間の計測が開始される。撮影スイッチ7または消去スイッチ8が押し下げられると、メモリ・カード11の装着からの経過時間がクリアされ、その撮影スイッチ7または消去スイッチ8が押されたときから、再び経過時間の計測が開始される。コンピュータ1は定期的にタイマ12が計測する経過時間を監視する。

【0041】タイマ12によって計測されるメモリ・カード11の装着からの経過時間、または撮影スイッチ7もしくは消去スイッチ8の押し下げからの経過時間が所定の時間(あらかじめコンピュータ1内のメモリ(図示略)に記憶される)を超えると、コンピュータ1から電源回路2に電源をオフするための制御信号が出力され、電源回路2は各回路への電源の供給を停止する(ステップ33でYES、ステップ31)。デジタル・スチル・カメラ10は電源オン状態からスタンバイ状態に移る。メモリ・カード11がカードI/F5に装着されたまま電源がオフされた場合には、一旦メモリ・カード11をカードI/F5から取外して、再びカードI/F5に装着することによってデジタル・スチル・カメラ10の電源をオンすることができる(ステップ21でYES、ステップ22)。

【0042】電源のオン/オフは、デジタル・スチル・カメラ10に電源スイッチ13を別途設けて(図1において2点鎖線で示す)、この電源スイッチ13の操作によって行うようにしてもよい。

【0043】図6はデジタル・スチル・カメラの電源のオン/オフを電源スイッチを用いて行う動作を含むデジタル・スチル・カメラの動作態様を示すものである。図2に示すフローチャートとは、ステップ21の処理に代えてステップ34の処理が、ステップ30の処理に代えてステップ35の処理が加えられている点異なる。この場合、メモリ・カード11のカードI/F5への装着または取り外しではなく、電源スイッチ13の操作によってデジタル・スチル・カメラ10の電源がオン/オフされる(ステップ34でYES、ステップ22、ステップ35でYES、ステップ31)。

【0044】もちろん、デジタル・スチル・カメラ10の電源のオン/オフを、電源スイッチ13を用いたオン/オフ(図6)と、メモリ・カード11のカードI/F5への装着/取り外し(図2、図3および図5)の両方で行うようにしてもよいのはいうまでもない。この場合、たとえば、メモリ・カード11のカードI/F5への装着に

よってオンされたデジタル・スチル・カメラ10の電源を、電源スイッチ13を用いてオフすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】デジタル・スチル・カメラの電気的構成を示すブロック図である。

【図2】デジタル・スチル・カメラの動作態様を示すフローチャートである。

【図3】デジタル・スチル・カメラの動作態様の他の例を示すフローチャートである。

【図4】画像表示装置の表示画面の一例を示すものである。

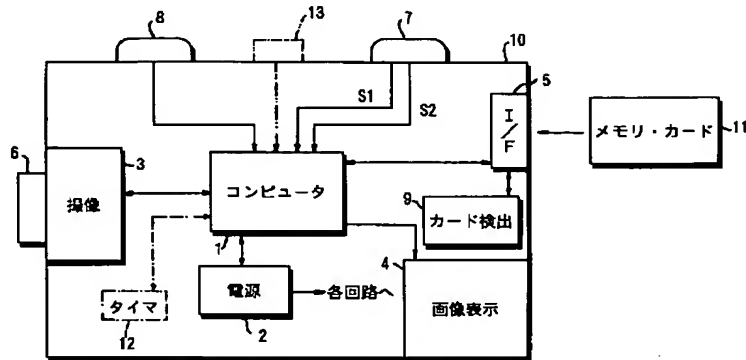
【図5】デジタル・スチル・カメラの動作態様のさらに他の例を示すフローチャートである。

\*【図6】デジタル・スチル・カメラの動作態様のさらに他の例を示すフローチャートである。

【符号の説明】

- 1 コンピュータ
- 2 電源回路
- 3 撮像回路
- 4 画像表示装置
- 5 カード I/F
- 7 撮影スイッチ
- 8 消去スイッチ
- 9 カード検出回路
- 10 デジタル・スチル・カメラ
- 11 メモリ・カード

【図1】

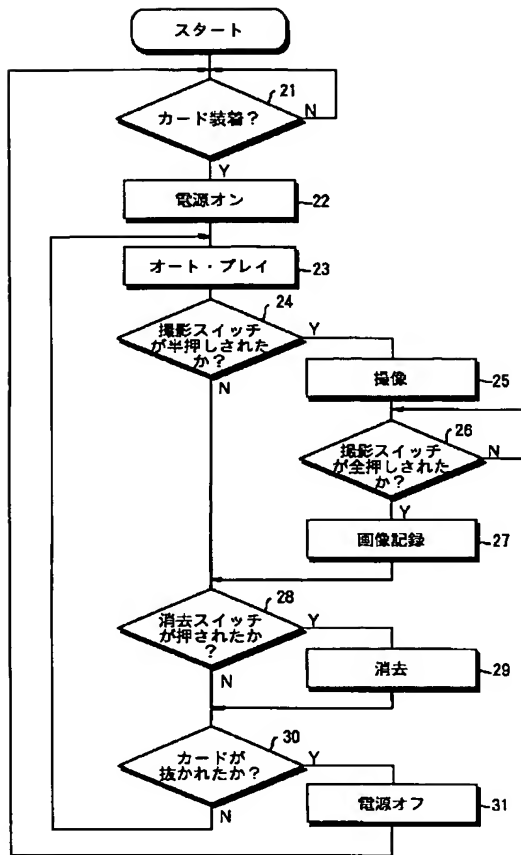


【図4】

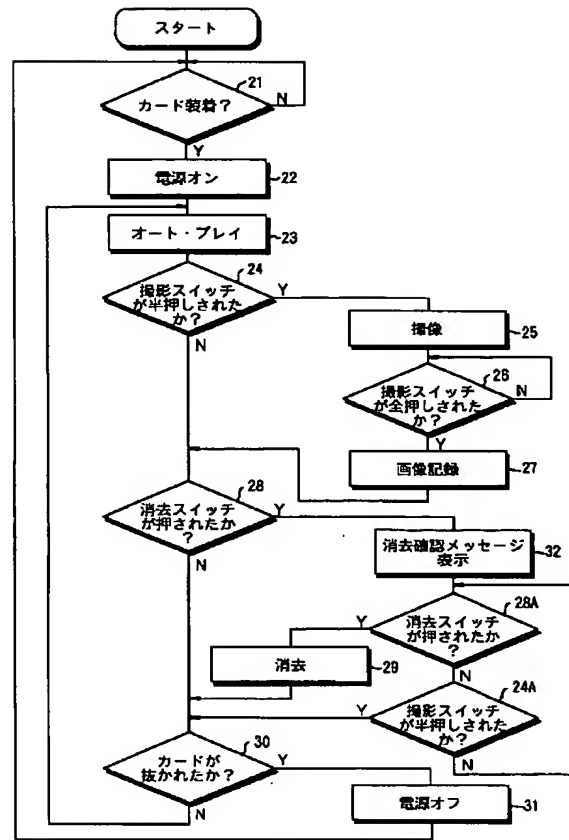




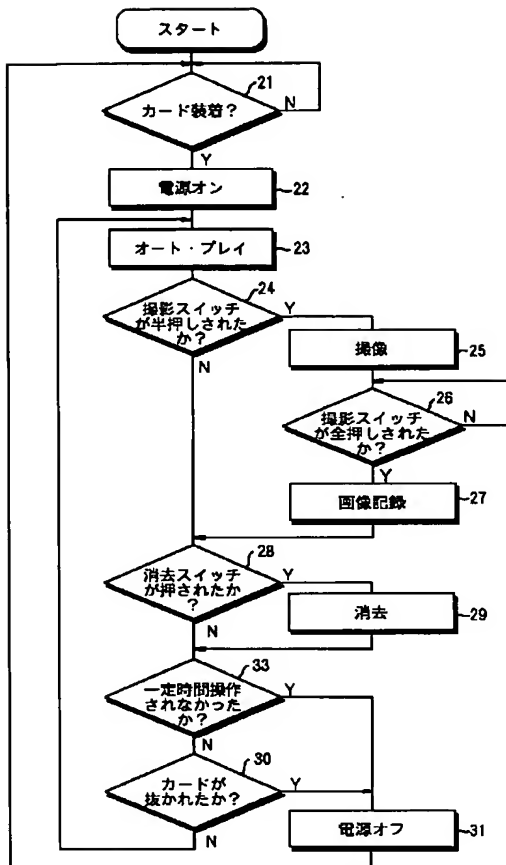
【図2】



【図3】



【図5】



【図6】

